

業務効率化と 人材育成・雇用のためのDX

笠原建設 株式会社



昭和37年12月に設立し、創業60年を超える笠原建設。長年の業務の中で、効率化や人材育成といった課題を抱えていました。そこで、本事業に参加したきっかけや今後の課題について、同社グループ、ユタカコーポレーションの竹村さま、山口さまにお話を伺いました。



株式会社 ユタカコーポレーション
総務課長 竹村 正彦さま (写真右)
総務課 山口 希佳香さま (写真左)

笠原建設の企業概要

「笠原建設はグループ会社が7社あり、総勢221名の社員により笠原グループを形成しております。私と山口が所属しますユタカコーポレーションは、各種損害保険の取り扱いと共に、グループの経理総務をはじめ、情報システム系の管理を行っています。

笠原建設はグループの中心企業で、土木工事業、建築工事業などを中心に事業を展開しています」



が、人材不足が深刻なことがわかりました。笠原建設の今後のために必要な人材がいないと、そもそも企業として成り立たなくなってしまいます。そこで、若い社員の人材育成を進めなければならないですし、そもそも採用自体も見直さなければならないと考えるようになりました。

現在、土木工事の現場で働く社員は30名ほどになりますが、『仕事は自分

で覚える』という環境で今まで来ています。教える側の中堅社員が業務に追われて、人材育成の教育を受けられなかったことも課題のひとつです。

そして、現場では日報を毎日記入するんですね。それが、紙で書きつつ、同じ内容をExcelに入力し直している状態です。また、入力するExcelも10年以上前に作った古いフォーマットで、それをずっと使い回してきました。今にふさわしく、オンライン化やクラウド化すれば、社員みなで共有できる仕組みにできるのでは？ と導入を検討しております。現場の業務改善ができれば働き方も変わり、それが雇用促進につながればと思っています。

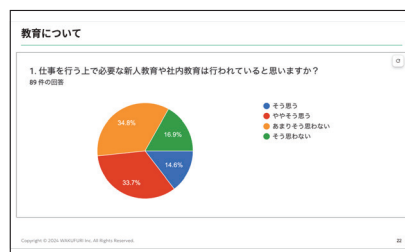
また、人事データや勤怠データなど



DXに取り組むきっかけと課題

「昔からの習慣で、紙で管理する業務が多いです。何かあると報告書が回覧されたり。それが当然となっています。

実は、本事業に取り組むにあたり、グループでアンケートを行ったのです



そもそも10年ほど前にデータをExcelへ入力する形にしたのは、原価をどこまで消費しているかを確認するためです。また、笠原建設はISOに取り組んでおり、現場で仕入れた材料が品質通りのものかをチェックする必要があったため、日報として紙で記入し、



大切なのはコミュニケーションじゃないでしょうか。コミュニケーションについては、すでにLINE WORKSを利用しています。ただし、デジタルのコミュニケーションには限界があるので、大事な所は顔を突き合わせてお互いの意識合わせをする必要があると思います。まずは上層部と中堅社員とのコミュニケーションを密に取ればDX



平成24年 5月4日

工 事 日 報

令和 5 年 10 月 16 日(水曜日) 天候(晴・曇・雪)

工事箇所		工事名		工事日		労 務		車 両		備 考	
		実施	計画	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区
	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区
	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区
	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区
	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区
日付 曜日 作業区 作業区 作業区 作業区 作業区 作業区 作業区 作業区 作業区 作業区											
作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区
	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区
	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区
	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区
	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区	作業区

※不適合品は製品に付添表示

佐賀県DXアクセラレータ事業受託・支援
実施企業：株式会社ワクフリ
住所：〒812-0011 福岡県福岡市博多区
博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル2階 fabbit
GG博多駅前内
支援担当者／記事作成者：下坂／中馬